

すべては子どもたちのために
企業様からのご支援による成果



一般社団法人 こどもの居場所サポートおおさか

開所前から戦いが始まる TRY & ERRORで、まずはやってみる！

- こども食堂サポート機能設置事業（こども食堂サポートセンター）として受託した経緯
前進は西成区の廃校になった小学校でプレーパークを運営していた時に困窮家庭の実態を知る。
たまたま全国食支援活動協力会の平野専務理事が見学に来られた。
食でつながるフェスタおおさかで仲間と出会い、この事業を知りました。
- コロナ禍で開所前から企業様から大量の食品が届く。



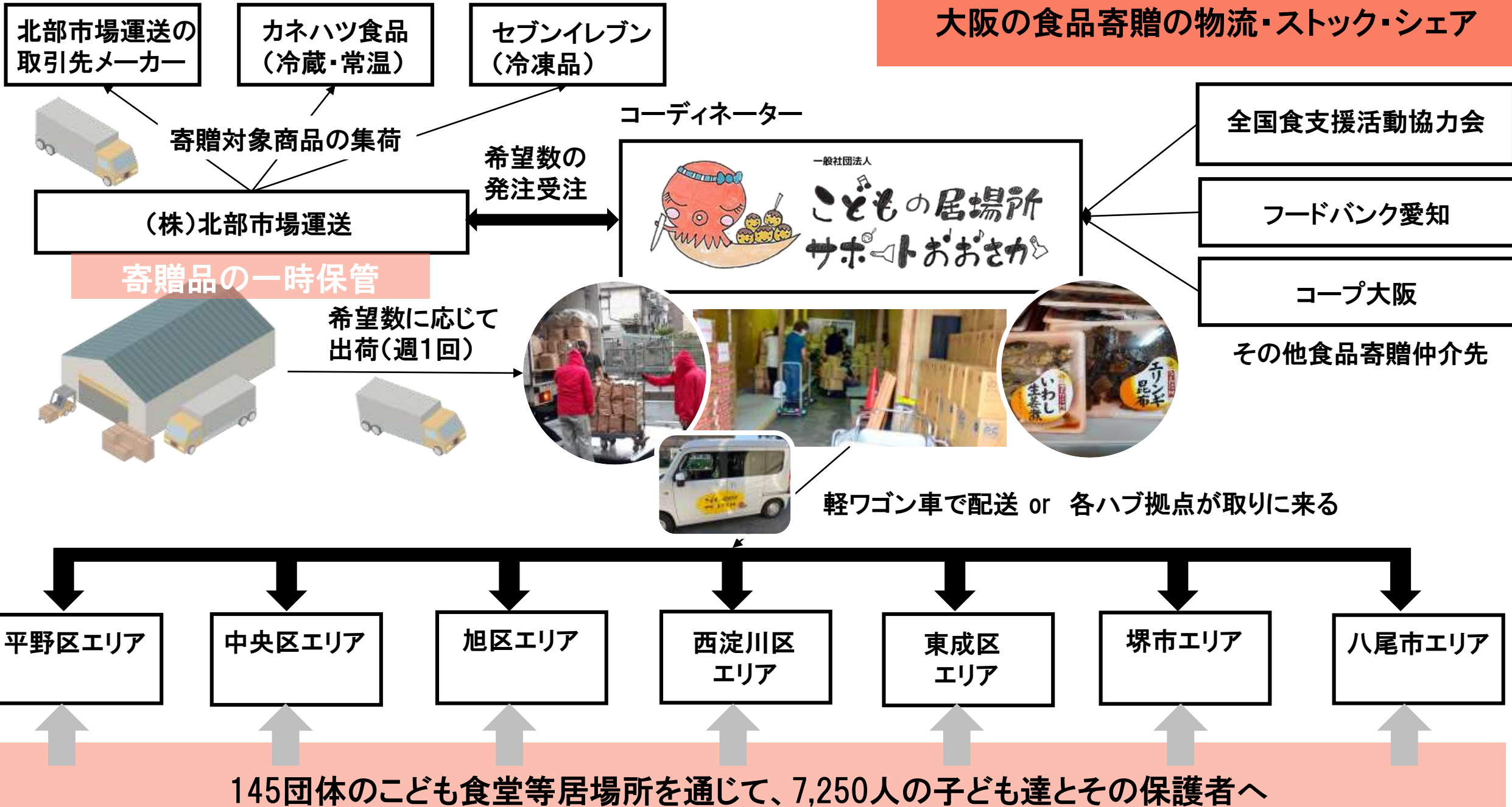
企業様からのご支援と提案が救いとなる



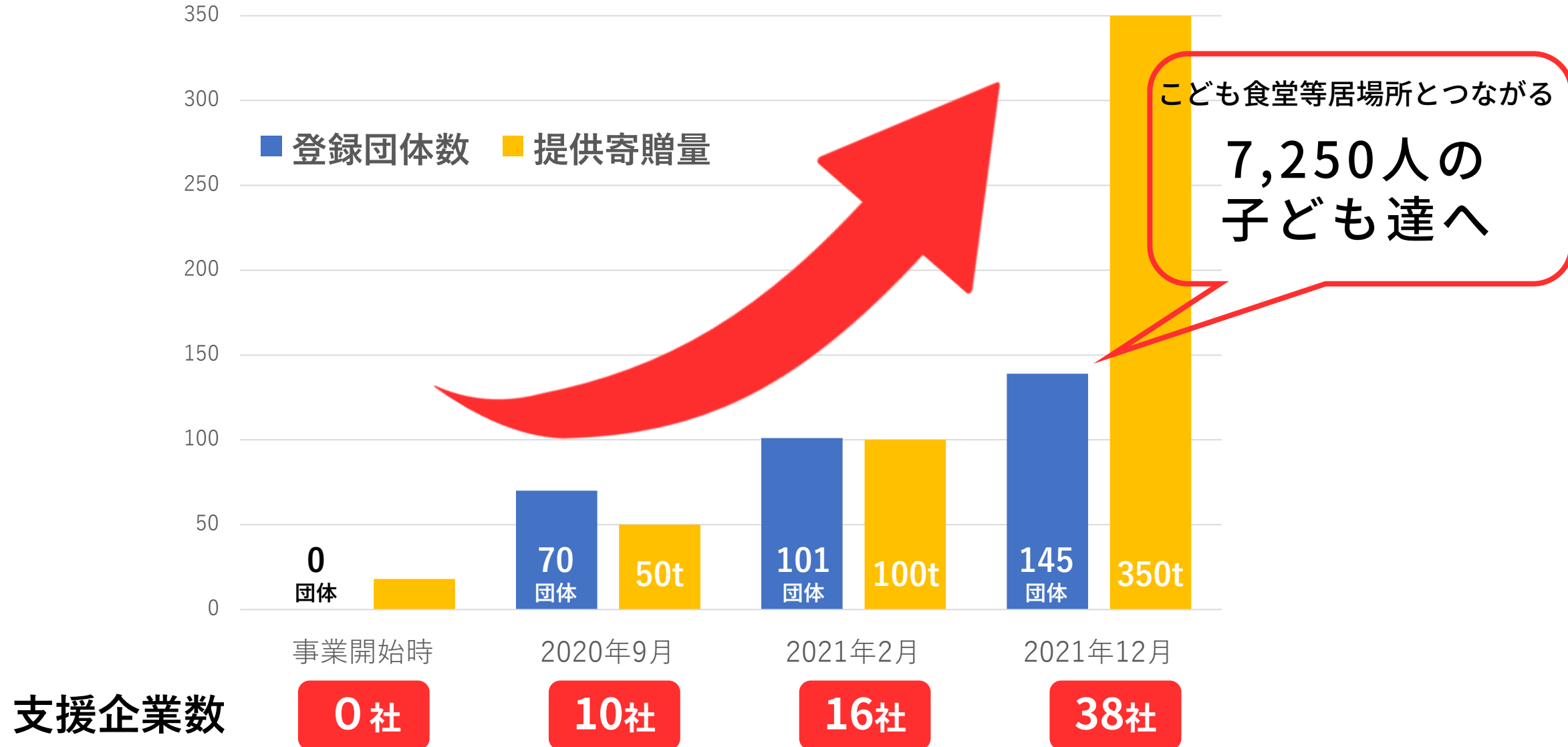
- 徳島の海部観光様がJA徳島様や、農家の野菜等の農産物を貨客混載で運んでくれる
- 北部市場運送株式会社様のサポートおおさか便で一気に大阪のこども食堂団体が潤う
- 輸送の問題が解消されたからこそ、ご支援を受けやすくなった。



大阪の食品寄贈の物流・ストック・シェア



約1年半の活動で、**38社の企業様**からの様々な支援（寄付・拠点や食材提供・保管・輸送支援）を通じて、**145のこども食堂**=**7,250人以上**の子ども達へ**350tの食材等寄付**を届けられるようになりました。



種類や数も千差万別

- 各企業様からお尋ねいただく内容は・・・

常温品が良いのか？

冷蔵冷凍品は？

数はどの程度必要なのか？

食品以外は受け付けないのか？

社会貢献活動で社員をボランティアとして派遣をしたいのだが？

そしてこれからも・・・ すべてはこどもたちのために！！

- スタートは0件から現在は大阪市大阪府下併せて145件の登録団体に広がり、
随時おおよそ**7,250**人の子どもたちの支援ができていますが、それでもまだ力が足りません。
コロナ禍で貧困に拍車がかかり疲弊した状況はまだ続くようです。
個別支援もどんどん増えております。
だからこそ、チームワーク、ネットワークが大切です。
どうか皆さまのお力をお貸しくださいますようお願い申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。

